

ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート

ノースアジア大学吹奏楽部・ノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部
秋田市立山王中学校吹奏楽部

開講日時 5月31日(土) 開場:午後4時30分 開演:午後5時00分～

会場 あきた芸術劇場ミルハス 大ホール



〈演奏曲目〉

- | | |
|-----------------|----------------|
| ・ マードックからの最後の手紙 | 作曲：樽屋 雅徳 |
| ・ 永遠の輝き | 作曲：J.スウェアリンジェン |
| ・ 鼓響…故郷 | 作曲：天野 正道 |
| ・ 歌劇「ローエングリン」より | 作曲：R.ワーグナー |
| | 他 |

プロフィール&コンサート開催に向けてのメッセージ



指揮
佐藤 正人

プロフィール

秋田県出身。秋田市立高清水中学校、秋田県立秋田高等学校卒業。武蔵野音楽大学でクラリネットを専攻。昭和58年埼玉県川越市立野田中学校音楽科教諭として着任。吹奏楽部を全国有数のバンドに育てた。平成3年度埼玉県長期派遣研修教員として、東京芸術大学大学院音楽教育研究室で研鑽を積む。平成7年4月より尚美ミュージック&メディアアーツ尚美講師として着任。全国の中学校・高等学校・吹奏楽団の指導、コンクール審査員、クリニック講師、レコーディング等の活動を行っている。広島ウインドオーケストラ、ノースアジア大学ウインドオーケストラへの客演等、海外を含め数多くの演奏会に出演。また、吹奏楽編曲作品も多数出版されている。

吹奏楽コンクール全国大会へ、延べ45回出場、25回金賞、20回銀賞受賞。2006年全日本吹奏楽コンクール長年出場指揮者賞、2010年秋田県木内音楽賞特別賞受賞。2007年西関東吹奏楽連盟、2015年～埼玉県吹奏楽連盟、2021年北陸吹奏楽連盟より優秀指揮者賞受賞。現在尚美学園大学、ノースアジア大学客員教授、武蔵野音楽大学、埼玉県立松伏高等学校音楽科講師。秋田吹奏楽団、川越奏和奏友会吹奏楽団、ソノーレウインドアンサンブル、立正大学吹奏楽部音楽監督。渋谷区青少年吹奏楽団常任指揮者。日本管打・吹奏楽学会理事、「21世紀の吹奏楽(饗宴)」実行委員。

コンサート開催に向けてのメッセージ

ノースアジア大学ウインドオーケストラコンサートへ今年もご来場頂きありがとうございます。皆さんと今年も演奏を通して音楽を楽しめることを本当に嬉しく思っています。

今年は社会情勢が大きく転換し、度重なる災害と続く戦争と大変厳しい状況が続いています。また戦後80年を経て様々な面で節目を迎えています。

「音楽を通して未来をひらく」そして「心から心へ」伝わる音楽を皆様に届けることを合言葉に日々活動してきた私たちには「音楽」があります。今回共演する日本の吹奏楽を牽引してきた山王中学校、そして明桜高等学校吹奏楽部も全日本吹奏楽コンクールへ連続出場を果たし、これまでの成果を実感しています。また、今年も素晴らしいホール「ミルハス」で演奏できることを心から感謝しています。

今回はイギリスと日本の作曲家による曲を中心に、あの「タイタニック」にまつわる物語と演奏、秋田の歌や竿灯を題材にした作品、そして演歌からポップスまで、吹奏楽の魅力満載のプログラムを準備しています。ウインドオーケストラ渾身のパフォーマンスをお楽しみに。



顧問
石崎 聖也

プロフィール

現 職

ノースアジア大学 吹奏楽部顧問
ノースアジア大学明桜高等学校 教諭
ノースアジア大学明桜高等学校 吹奏楽部顧問

履 歴

秋田市出身。山形大学教育学部卒業。全日本アンサンブルコンテスト第25回全国大会金賞 受賞。第7回秋田県青少年音楽コンクール最優秀賞受賞。これまでにトランペットを板倉駿夫、佐藤裕司、井上直樹の各氏に師事。また元ボストン交響楽団首席トランペット奏者C.シュリューター、元ベルリンフィルハーモニックトランペット奏者T.クラモー、A.トカレフの各氏のマスタークラスを受ける。ピアノを北条節子、小野崎通男、中畑淳の各氏に師事。2008年には全日本選抜吹奏楽団の副指揮者としてウィーン楽友協会ホールでの演奏会に参加した。2005年より本校吹奏楽部を指導し、全日本高等学校選抜吹奏楽大会へ4度の出場を果たし、2019、2021年にはシンフォニックジャズ&ポップスコンテスト全国大会へ導いた。東北大会吹奏楽コンクールに2014年より連続して出場しており、2023年から2年連続して全日本吹奏楽コンクールに導いた。全日本アンサンブルコンテスト東北大会にもこれまで12回、17チームを出場させ、昨年度全日本アンサンブルコンテストへの初出場を果たした。2021年～2024年の4度に渡りわらび座ミュージカルにおいて明桜高校吹奏楽部が演奏し指揮を執る。

コンサート開催に向けてのメッセージ

ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサートは今回で通算20回目のコンサートとなります。コンサートとは別に2007年に式典で演奏したのが結成初の本番でした。曲が終わり後ろを振り向くとそこには本学客員教授の内館牧子先生が笑顔で拍手をしてくださる姿が今でも鮮明に残っています。この節目のコンサートに秋田が誇る山王中学校吹奏楽部と共演できることに感謝申し上げます。「心から心へ」と「人と音に思いやり」のハーモニーをお楽しみください。

ゲスト校 秋田市立山王中学校吹奏楽部



みなさんこんにちは！秋田市立山王中学校吹奏楽部です。本日は本演奏会にお招きいただきありがとうございます。

山王中は、全日本吹奏楽コンクールにこれまでに計34回出場、東北大会には58回連続出場をはじめ、また、地域の幼稚園、施設、音楽イベントへの出演など、たくさんの演奏機会をいただいております。学校、地域はじめ多くの方々のご支援のおかげで、今日まで山王サウンドを多くの方に聞いていただきました。

私たちは昨年度、創部70周年を迎えました。部訓である「心から心へ」のもと、伝統の重みを感じながら、これからさらに発展していけるよう、努力を重ねていきたいと存じます。

本日は先日の中央地区吹奏楽祭に続き、新入生も入ったフレッシュなステージをお届けします。どうぞよろしく願いいたします！

秋田市立山王中学校吹奏楽部一同